



暮らしを守る。
未来をつくる。

変わらぬ姿勢。 公平、誠実、実直に。

皆様いつもありがとうございます。先の総選挙からわずかに一年余り。党利党略、私利私欲の解散が国を良くすることはないでしょう。短期選挙の繰り返し、長期国益につながるはずありません。

時代は変わり、状況が大きく変わりました。しかし**小川淳也は変わりません**。初期の志、一貫した姿勢をもって普遍の活動を展開します。

近い将来、野党第一党の党首に就任し、確実に日本政治を変え、日本社会を変革する。その夢と希望を抱きながら、いかなる変化にもものまれず、激流に流されず、埋もれず、組み込まれず、前へ前へと進みます。どうぞ今回も厳しくご指導ください。

正直な政治は、
一番強い。小川淳也

1 今の安心を取り戻す

- 食料品の消費減税 ●正規と非正規の雇用格差解消
- 中小企業への賃上げ直接支援

2 未来への希望をつくる

1 人口減ショックを国全体で受け止め、和らげる

- 豊かな住環境、インフラ再整備、公共交通支援、郊外の田園や公園、農林水産業振興、再エネ推進の徹底

2 長寿と少子化、人口構成の激変に正面から備える

① 社会保障のリフォーム

世代間公正の実現「安心の長寿と若者の希望」を両立

- 基礎年金程度の負担で安心の介護施設
- 介護従事者に全産業平均同等の賃金
- 相続税の一部は全若年世代に等しく還元

② 若者の暮らしを徹底支援

「努力できる土台を社会が用意」自己責任論から社会的責任論へ

- 子育て・教育・住宅・起業への直接支援(減税と給付)
- 社会保険料の世代間格差是正(若年層の過重負担を緩和)

3 自給・自立できる国へ

- 農林水産業への徹底支援を所得補償制度で実現
- 安定供給を重視しつつ、再エネを中心にエネルギー自給国、ないし輸出国へ
- 気候変動対策に抜本的に貢献

3 安全保障と現実主義

- 日米同盟を基軸としつつも、国際社会の平和と安定のために、言うべきことは言う日本外交。
- 防衛装備を充実しつつ費用は「検証と説明」が大前提。同盟戦争は行わず文民統制を徹底する。

4 政治の信頼回復

- 政治資金の全面透明化(企業団体献金の制限・公開強化)
- 国会の機能回復(熟議・検証)

1/27 13:00~ 青空対話集会 〓 パワーシティ 屋島前

1/30 18:30~ 総決起集会 〓 レクザムホール 大ホール

2/3 18:00~ 小豆島町集会 〓 JA内海

2/3 19:00~ 土庄町集会 〓 土庄町中央 公民館

2/4 11:00~ 青空対話集会 〓 マルナカ 新鬼無店南側

2/7 11:00~ 地元決起集会 〓 香東中学校 体育館

プロフィール

1971年、高松市で小さなパーマ屋を営む両親の息子として生まれる。

円座小学校、香東中学校、高松高等学校、東京大学法学部卒業後、自治省(現・総務省)に入省。32歳で初出馬。当選7回。これまでに党政調会長、党幹事長等歴任。

【趣味】野球 【愛読書】「龍馬がゆく」司馬遼太郎 【好きな食べ物】うどん、油あげ

比例は

「中道」へ

中道改革連合 公認候補

小川じゅんや